



政務活動費収支報告書

平成28年4月1日

（あて先）飯能市議会議長

議員氏名 加 浦 弘 貴 

飯能市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり平成27年度の政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 政務活動費 180,000 円  
 2 支 出 180,061 円

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
研 修 費	4,120	自治体総合フェア2015参加交通費
調査研究費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	35,424	書籍2冊（ゼンリン地図 飯能市・日高市）
広 報 費	108,000	議会報告書 5,000枚
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
その他の経費	32,517	タブレット端末費用 プリンター用インク他
合 計	180,061	

3 残額 0円

- （注） 1 備考欄には、支出の内訳を記載すること。  
 2 領収書その他支出を証する書類の写しを添付すること。  
 3 政務活動費収支報告書に係る政務活動事業実績報告書を添付すること。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 加 涌 弘 貴

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、平成27年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事 業 名	事 業 概 要 及 び 成 果 等
5月21日 ～22日	自治体総合フェア 2015	東京ビックサイトを会場に日本経営協会主催の自治体総合フェア2015に2日間参加した。①災害対策・危機管理エリア、②電子行政・地域情報化エリア、③健康・福祉・子育てエリア、④環境・エネルギーエリア、⑤自治体トピックスエリア、⑥まちづくり・地域活性化エリアの6つのテーマ別エリアで革新的な自治体経営、業務の効率化、行政サービスの向上により官民一体となった地域の課題解決の手法を検証した。また、自治体トップが語る自治体経営特別講演会に参加した。内容は東京都町田市市長石坂丈一氏による「まちだ未来づくりと協働のまちづくり」というテーマで民間活力を活かした協働のまちづくりの事例紹介があった。先進的な事例が多数紹介されており、今後の課題解決のためのヒントを得た有意義なフェアであった。

(注) 使途基準の項目別に記載すること。